

日本カトリック正義と平和協議会改憲対策部会

回勅『パーチェム・イン・テリス 地上の平和』60年 記念講演会

核兵器廃絶 今この地上に

2023年9月4日（月）18:30~

カトリック麹町聖イグナチオ教会

ヨセフホール

JR中央線四ツ谷駅下車2分

*ウェブ配信による視聴をご希望の方は、以下からご登録ください。

<https://x.gd/yPMAU>

→



講演 川崎 哲

東京出身。ピースボート共同代表。核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）国際運営委員。

コメンテーター ・ 梶山義夫 広島出身。イエズス会司祭

・ 横山理子 東京出身。長崎教区平和推進委員会委員

今年2023年は、キューバ危機（1962年）を背景に、教皇ヨハネ二十三世が回勅『パーチェム・イン・テリス—地上の平和』を執筆してからちょうど60年目に当たります。この回勅は、「防衛」に名を借りた際限のない軍備拡大と核兵器開発が、「平和」には決して辿り着くことのない、完全に誤った道であることを明確に示しました。ところが昨年2月のロシアのウクライナ侵攻以来、核戦争の危険が一気に高まり、今日、キューバ危機以来最大の核戦争の危機と言われる事態に陥っ

ています。私たちは、60年目にして再びキューバ危機の振り出しに戻ってしまったかのようです。

この8月、米国ニューメキシコ州のサンタ・フェ大司教区と、ワシントン州のシアトル大司教区から、核兵器廃絶平和巡礼団が広島と長崎を訪れます。私たちの、核兵器廃絶の祈りは続いています。今、私たちは、核兵器廃絶のために何を知り、どのように祈り、行動すべきなのでしょう。一緒に、考えたいと思います。



お問い合わせ 日本カトリック正義と平和協議会事務局

03-5632-4444 / jccjp@cbcj.catholic.jp